

# 法政大学学術機関リポジトリ

HOSEI UNIVERSITY REPOSITORY

PDF issue: 2025-04-24

## 甲第十三号

---

(発行年 / Year)

1910

第四節 准占有

第二百八條 本章ノ規定ハ自己ノ爲メニスル意思ヲ以テ  
權利ノ行使ヲ爲ス場合ニ之ヲ準用ス

(參照)附一八九漢三一乃至三一四フューリロ一〇五巴章  
三部一章四三

甲 第十三節

第二節 所有權ノ取得

第一款 先占

第二百三十八條 無主ノ動産ハ所有ノ意思ヲ以テ之ヲ占  
有スルニ因リテ其所有權ヲ取得ス

無主ノ不動産ハ國庫ノ所有ニ屬ス

(參照)附二二三二項取二三佛五三九七一三埃三八一三八二二  
八六三八七蘭六三九乃至六四〇伊七一ザフ一五〇三ダ  
ラウブユンデン一八九一九〇フューリロ一九五二〇二、  
シテチダロ七四七七八西六一〇、白章七三六、獨一章九〇  
三乃至九〇五同二章八七三乃至八七五普一部九章九一四  
乃至一八索二二七二二八、二九四加一〇〇六、紐章四四〇

第二百三十九條 所有ノ意思ヲ以テ他人カ飼養セル野栖  
ノ動物ヲ占有スル者ハ其占有ノ始善意ナルトキハ其動  
物ノ所有權ヲ取得ス但二十日內ニ所有者ヨリ返還ノ請  
求ヲ受ケタルトキハ此限ニ在ラス

(參照)取一三伊七一三二二項西六一二、三項獨一章九〇五、二項  
三項同二章八七五二項三項

第二款 遺失物及ヒ埋藏物

第二百四十條 遺失物ノ拾得者ハ特別法ノ規定ニ依リテ其所有權ヲ取得スルコトヲ得

(參照)取三一項八年四月六六號告内國船難破及漂流物取扱規則二九以下九年四月五六號告遺失物取扱規則二十七年五月十八日政府提出遺失物取扱規則中改正法律案佛七一七埃三八九乃至三九四伊七一五乃至七一九ヅァー五〇七ダクウブエンデン一九一乃至一九三一九五ツエーリロ一六六乃至一九八モンテネグロ八二乃至九〇西六一五乃至六一七白草七三九七四〇獨一章九一〇乃至九二七同二章八八〇乃至八九七普一部九章一九乃至七二同千八百七十九年三月二十四日法律二三索二三九乃至二四三加一八六四乃至一八七一紐章九三八乃至九四五

第二百四十一條 埋藏物ハ特別法ノ定ムル所ニ從ヒ公告

ヲ爲シタル後六箇月内ニ其所有者ノ知レサルトキハ發見者其所有權ヲ取得ス但他人ノ物ノ中ニ於テ發見シタル埋藏物ハ其物ノ所有者ト之ヲ折半ス

(參照)取五六二三九年五六號告遺失物取扱規則六十年九月内務省甲二號布十四年二號告佛七一六埃三九五乃至四〇一、附六四二伊七一四ヅァー五〇六ダクウブエンデン一四クエーリロ一九九乃至二〇一、モンテネグロ七九乃至八一、西三五二三五二六一四、白草七三八獨一章八二八同二章八九八普一部九章八二八三八六乃至八八九七索二三三乃至二三八

第三款 添附及ヒ加工

第二百四十二條 不動産ノ所有者ハ其不動産ノ從トシテ之ニ附合シタル物ノ所有權ヲ取得ス但權原ニ因リテ其物ヲ附屬セシメタル他人ノ權利ヲ妨ケス

(參照)取七乃至一二佛五五二乃至五六四埃四〇七乃至四一三、四一七乃至四二二、附六四三乃至六六〇、伊四四八乃至四六一ヅァー三五一三五四乃至三六二ダクウブエンデン一九六二〇、二〇一ツエーリロ一二六乃至一三二、モンテネグロ三五乃至四四西三五八乃至三七四白草五九七乃至六〇八獨一章八九〇同二章八六一、索二八四乃至二八七

第二百四十三條 各別ノ所有者ニ屬スル數個ノ動産力附合ニ因リ毀損スルニ非サレハ分離スルコト能ハサルニ至リタルトキハ其附合物ノ所有權ハ主タル動産ノ所有者ニ屬ス分離ノ爲メ多額ノ費用ヲ要スルトキ亦同シ

(參照)取七一四、一五佛五六五乃至五六八、四四一、五、四六六、三伊四六三乃至四六七、ウ一三六、四、ラ、ウ、ブ、ユ、シ、テ、  
 一、九八、一、九、九、ウ、エ、リ、ヒ、二〇八二〇、九、セ、ン、テ、子、グ、ロ、七、  
 〇、西三七五乃至三八〇、白草六〇九六一〇、獨一章八九一、二、  
 項八九二、二項同二章八六二、二項八六三、三項普一部九章二、  
 九八乃至三一、二、索二四七、二、五、二

第二百四十四條 附合シタル動産中ニ於テ主從ノ區別ヲ爲スコト能ハサルトキハ各動産ノ所有者ハ其附合ノ當時ニ於ケル價額ノ割合ニ應シテ附合物ヲ共有ス

(參照)取一七佛五六九、塊四一四四一、五、兩六六二、伊四七一、二、  
 項、ウ、一、三、六、四、ラ、ウ、ブ、ユ、シ、テ、ン、一、九、八、二、項、ウ、エ、リ、ヒ、  
 二〇八二〇、九、セ、ン、テ、子、グ、ロ、七、一、西三八一、獨一章八九一、一、  
 項同二章八六二、一、項普一部九章三〇、七

第二百四十五條 前二條ノ規定ハ各別ノ所有者ニ屬スル物力混和シテ識別スルコト能ハサルニ至リタル場合ニ之ヲ準用ス

(參照)取一八佛五七三、五七四、五七五、塊四一四四一、五、兩六六二、  
 二、六六三、伊四七一、四七二、ウ一三六、四、ラ、ウ、ブ、ユ、シ、テ、ン、  
 一、九八、一、九、九、ウ、エ、リ、ヒ、二〇八二〇、九、セ、ン、テ、子、グ、ロ、七、〇、  
 七、一、西三八一、三、八二、白草六一三、六一四、獨一章八九二、同二、  
 章八六三、普一部九章二九八乃至三一、二、索二四八

第二百四十六條 他人ニ屬スル動産ニ工作ヲ加ヘタルトキハ其加工物ノ所有權ハ材料ノ所有者ニ屬ス但工作ニ因リテ生シタル價格カ著シク材料ノ價格ニ超ユルトキハ加工者其物ノ所有權ヲ取得ス

加工者カ材料ノ一部ヲ供シタルトキハ之ニ其工作ニ因リテ生シタル價格ヲ加ヘタルモノカ他人ノ材料ノ價格ニ超ユルトキニ限リ加工者其物ノ所有權ヲ取得ス

(參照)取二〇佛五七〇、五七一、五七二、塊四一四四一、五、兩六六



(參照) 冊三八一項 埃八二八八三四八三五伊六七七グラウツ  
ユンデン二一一二項 西三九七獨一草七六三同二草六八一  
著一部一七章一〇二五九索三三三

第二百五十一條 共有物ノ管理ハ各共有者ノ持分ノ價格  
ニ從ヒ其過半數ヲ以テ之ヲ決ス但保存行爲ハ各共有者  
之ヲ爲スコトヲ得

(參照) 冊三七四項 埃八三三乃至八三八伊六七八グラウツ  
ユンデン二一一、フェーリロー一、モントネグロ一〇四一〇  
五西三九五三九八百草九三九獨一草七六五一項三項七六  
六同二草六八〇六八一著一部一七章一一一九二〇

第二百五十二條 各共有者ハ其持分ニ應シテ管理ノ費用  
ヲ拂ヒ其他共有物ノ負擔ニ任ス  
共有者カ三箇月内ニ前項ノ義務ヲ履行セザルトキハ他  
ノ共有者ハ相當ノ價金ヲ拂ヒテ其者ノ持分ヲ取得スル  
コトヲ得

(參照) 冊三七五項 埃八三九伊六七四二項六七四二項六七六  
グラウツユンデン二一〇、フェーリロー一、モントネグロ

一〇三二項一〇六西三九三一項三九五獨一草七六六同二  
草六八四著一部一七章四六乃至四八

第二百五十三條 前四條ノ規定ニ異ナリタル契約アルト  
キハ其契約ニ從フ

此契約ハ各共有者ノ特定承繼人ニ對シテモ其效力ヲ有  
ス

(參照) 冊三七六項 伊六七三西三九二一項 獨二草六八二  
第二百五十四條 共有者ノ持分ハ反對ノ證據ナキトキハ  
相均シキモノト看做ス

(參照) 冊三七二項 埃八三九伊六七四一項 グラウツユンデン  
二〇八西三九三二項 獨一草七六四同二草六七八著一部一  
七章二四四索三二八三三四

第二百五十五條 共有者ノ一人カ其持分ヲ拋棄シタルト  
キ又ハ相續人ナクシテ死亡シタルトキハ其持分ハ他ノ  
共有者ニ歸屬ス

(參照) 二三八冊二二三二項

第二百五十六條 各共有者ハ何時ニテモ共有物ノ分割ヲ請求スルコトヲ得但五年ヲ超エサル期間分割セサル旨ヲ約スルコトヲ妨ケス

此契約ハ之ヲ更新スルコトヲ得但其期間ハ更新ノ時ヨリ五年ヲ超ユルコトヲ得ス

此契約ハ各共有者ノ特定承繼人ニ對シテモ其效力ヲ有ス

(參照)財三九一項乃至三項取一五三、四〇七、佛八一五、埃八三

〇一四八、關一一二、伊六八一、ザワー七五二、グワック、ユ

ンデン二一二、ツエーリヒ一四、モンテチグロ一〇八、西四

〇〇、一〇五、一一〇五二、白草九四二、九四四、獨一草七六七

六八、同二草六八五、六八七、六九四、普一部一七章七五七、六二

七〇、二八九、崇一五二、三三七、三三八

第二百五十七條 前條ノ規定ハ第二百八條及ヒ第二百二

十七條ニ掲クル共有物ニ之ヲ適用セス

(參照)二〇八二、七財三九四項

第二百五十八條 分割ニ付キ共有者一致セサルトキハ裁

判所ニ於テ分割ヲ爲スコトヲ要ス但現物ヲ以テ分割ヲ爲スコト能ハサルトキ又ハ分割ニ因リ著シク其價格ヲ減スル虞アルトキハ裁判所ハ共有者ノ一人ノ請求ニ因リ又ハ職權ヲ以テ其競賣ヲ命スルコトヲ得

(參照)取一〇四、一〇五、一五四、四〇九、四一二、佛八二三乃至八

二八、八三二乃至八三八、埃八四一、關一一二〇乃至一一二六

伊九八六乃至九九七、ザワー七五七、五七七、六一乃至七六

三、グワック、ユンデン二一二、ツエーリヒ一一五、一一六、モン

テチグロ一〇九、西四〇二、四〇四、一〇五九乃至一〇六二、白

草九五、一、九五二、獨一草七六九、同二草六八八乃至六九〇、普

一部一七章八七八、九一〇三、索三三九乃至三四四

第二百五十九條 共有者ノ一人カ他ノ共有者ニ對シテ共

有ニ關スル債權ヲ有スルトキハ分割ニ際シ債務者ニ歸

スヘキ共有物ノ部分ヲ以テ其辨濟ヲ爲サシムルコトヲ

得

債權者ハ右ノ辨濟ヲ受クル爲メ債務者ニ歸スヘキ共有

物ノ部分ヲ賣却スル必要アルトキハ其實却ヲ請求スルコトヲ得

債權者ハ債務者ノ特定承繼人ニ對シテも前二項ノ權利ヲ主張スルコトヲ得

(參照)獨一章七七〇、同二章六九二

第二百六十條 各共有者ノ債權者ハ自己ノ費用ヲ以テ分割ニ參加スルコトヲ得

前項ノ規定ニ依リテ參加ノ請求アリタルニ拘ハラズ分割ヲ爲シタルトキハ其分割ハ債權者ニ對シテ其效ナシ

(參照)取四一〇、四一一、佛八二〇、八二二、八八二、爾一一一、三、伊六八〇、西四〇三、白草九八三

第二百六十一條 各共有者ハ他ノ共有者カ分割ニ因リテ得タル物ニ付キ賣主ト同シク其持分ニ應シテ擔保ノ責ニ任ス

(參照)取一〇六一、五六四一、八四一九、佛八八四乃至八八六、埃九二二、爾一一三〇、一一三二、伊一〇三五乃至一〇三七、ザ

一七九六乃至七九八、西一〇六九乃至一〇七二、白草九九二乃至九九四、獨一章七七一、同二章六九三、第一部一七章九七、第二三五二

第二百六十二條 分割ノ結了シタルトキハ各分割者ハ其受ケタル物ニ關スル證書ヲ保存スヘシ

共有者一同又ハ其中ノ數人ニ分割シタル物ニ關スル證書ハ其最大部分ヲ受ケタル者之ヲ保存スヘシ最大部分ヲ受ケタル者ナキトキハ分割者ノ協議ヲ以テ其保存者ヲ定ム若シ協議整ハサルトキハ裁判所之ヲ指定ス

右何レノ場合ニ於テモ證書ノ保存者ハ他ノ分割者ノ要求ニ應シテ之ヲ使用セシムルコトヲ要ス

(參照)取四一五、商一三四、二五四、佛八四三、爾一一二七、一一二八、伊九九九、ザ一七六、八西一〇六五、一〇六六

第二百六十三條 共有カ入會權ノ性質ヲ有スルトキハ各地方ノ慣習ニ從フ

第二百六十四條 本節ノ規定ハ數人ニテ所有權以外ノ權



利ヲ有スル場合ニ之ヲ準用ス但法令ニ別段ノ定アルトキハ此限ニ在ラス

(参照) 渠八二五伊六七三西三九二獨一章七六二二項同二章六七七一項



### 甲第十四號

明治二十七年九月二十四日配付

#### 第四章 地上權

第二百六十五條 地上權者ハ他人ノ土地ニ於テ工作物又

ハ竹木ヲ所有スル爲メ其土地ヲ使用スル權利ヲ有ス

(参照) 册一七一、澳三五七、三五九、一一二乃至一一二五、一一

二七乃至一一三〇、一一四〇乃至一一四七、關七五八、七五九

七六、七六四、白草七三〇、一項七三、七三二、同千八百二十

四年一月十日法一、二五八、獨二章九二四、普國法一部二二章

二四三、二四四、二四六、六六一

第二百六十六條 地上權者カ土地ノ所有者ニ定期ノ地代

ヲ拂フヘキトキハ第二百七十四條及ヒ第二百七十五條

ノ規定ヲ準用ス

此他地代ニ付テハ貸貸借ノ規定ヲ準用ス

(参照) 册一七三、澳一一三一乃至一一三六、白草七三四

第二百六十七條 第二百十條乃至第二百三十八條ノ規定

ハ地上權者間又ハ地上權者ト土地ノ所有者トノ間ニ於